

令和7年度ホタテガイ採苗情報（第7報）

令和7年5月29日

発行：岩手県水産技術センター
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



ホタテガイ稚貝の付着が継続しています。採苗器の投入を続けてください。

< 調査結果の概要 >

- 5 / 28の唐丹湾の10m深水温は11.9℃、透明度は11mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイの殻長200μm未満の小型ラーバが32個/m³（昨年同時期：128個/m³）、200μm以上の大型のラーバが12個/m³（昨年同時期：32個/m³）出現しました。
- ムラサキイガイのラーバは47個/m³、キヌマトイガイのラーバは37個/m³、エゾイシカゲガイのラーバが22個/m³でした。いずれのラーバも昨年同時期と同程度でした。
- 地域間で差が見られますが、ホタテガイ稚貝の付着が継続しています。
- 地場の調査結果を見ながら、採苗器の投入を続けてください。

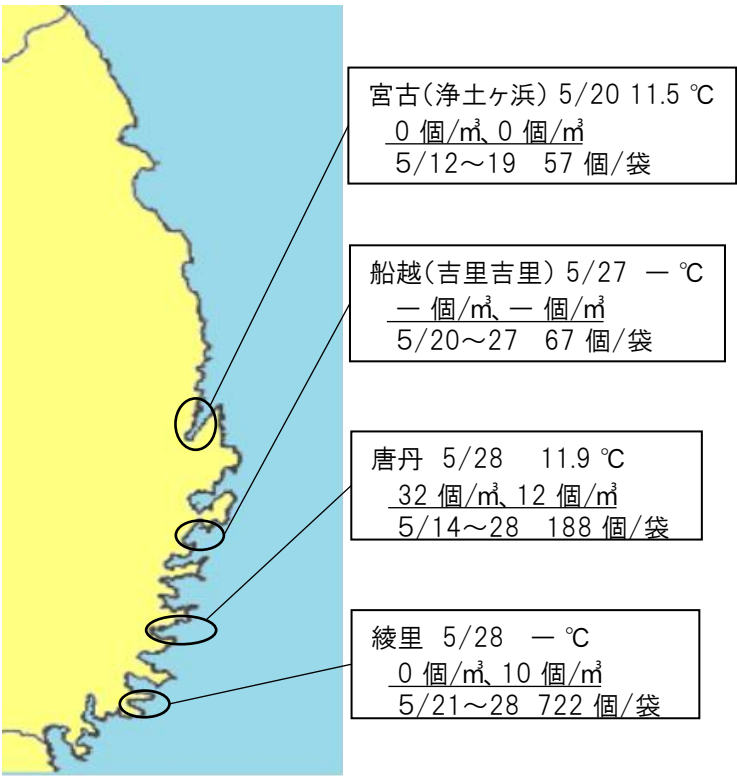


図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

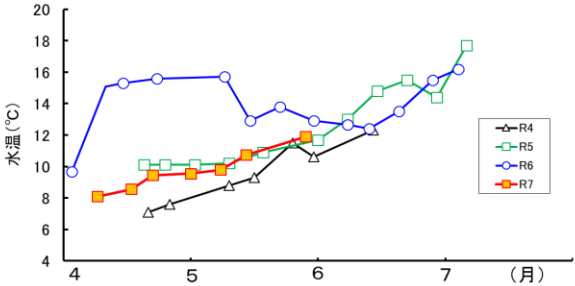


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

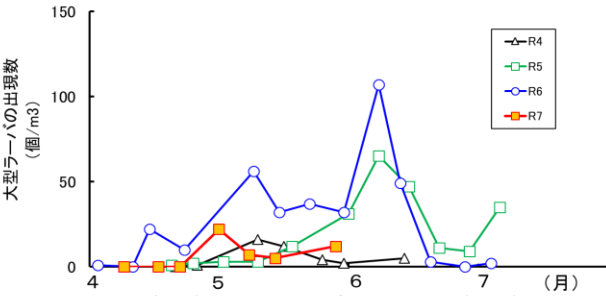


図3 唐丹湾におけるホタテガイの大型ラーバ出現数

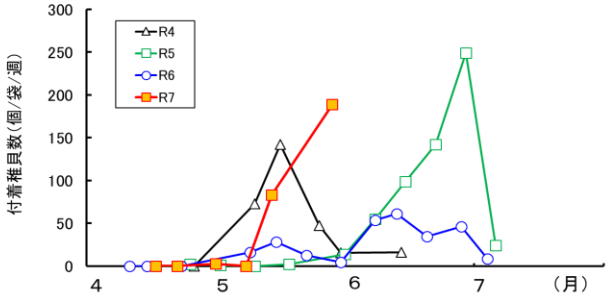


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着数

次報は、6月6日頃に
発行する予定です。